



# 碧南ロータリークラブ週報

第2538回例会 平成23年3月9日(水)

● 会長 奥田 雪雄 ● 幹事 新美 宗和 ● 会場監督 (SAA) 伊藤 正幸

2010-2011年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90
- TEL <0566> 41-1100 FAX <0566> 48-1100
- ホームページ: [http:// www.hekinan-rc.jp/](http://www.hekinan-rc.jp/)
- E-mail: [info@hekinan-rc.jp](mailto:info@hekinan-rc.jp)
- 会報委員 新美雅浩・鈴木健三・西脇博正・菅原 優



## ● 齊 唱

ロータリーソング「我等の生業」

## ● 本日のメニュー

和風弁当 大正館

## ● 本日のお客様

碧南市長 禰亘田政信様  
西尾RC 岡田雅彦君



奥田雪雄会長

## 会 長 挨 拶

暗い土の中でじっと蹲っていた虫たちが、春の気配を感じ活動を開始する時季になってまいりました。

本日は、禰亘田政信碧南市長をお迎えして卓話をいただきます関係上、僭越ながら政治に困んだお話しをさせていただきます。

日本の大きな期待を背負って政権交代をしたにも係わらず現在の政状は、国民の期待が大きかった余りに失望としか言いようのない感があります。

また今回も、将来日本のトップを担う可能性のあるお方が、脇の甘さというか人間としての甘さゆえなのか辞めていかれました。国家を、国を任せるにはまだまだ未熟で早すぎたのでしょうか。しかし、そのことは世界にとって言い訳にはなりません。

日本の国力の無さを、世界に露にしてしまったと言っても過言ではありません。尖閣諸島問題しかり、北方領土問題しかりであります。

外国の人からみて日本には素晴らしい文化があり、凄い芸術家がいるにも係わらず、社会が彼らに十分な地位を与えていないとよく言われます。

国が政治や経済の浮沈を超えて国力を長期に維持できるか否かは、文化的、精神的財産をどこまで生かせるかにあると。日本にはそれだけの魅力があるにも係わらず、国力に繋がるシステムがないと。反面、欧州にはそういった組織があるとどこかの新聞が書いておりました。

ということで、本日のお話を終わらせていただきます。

## 幹 事 報 告

- ・ 報告依頼事項の通りです。
- ・ 例会等の変更はございません。



新美宗和幹事

## 委員会報告

### 〈出席奨励委員会〉

総会員数72名(内出席免除者16名の内出席者11名)出席者 58名	
出席対象者 58/65名	出席率 89.23%
欠席者14名(病欠者2名)	前々回修正出席率 96.92%

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

### 〈ニコボックス委員会〉

西尾RC 岡田雅彦君 本日はお世話になり、ありがとうございます。

石川 春久君 第38回碧南市民駅伝大会、皆様の御協力、御声援ありがとうございました。次週3月16日例会の卓話講師予定者より連絡があり、当日出席者全員に、ドラゴンズ人気No.1、浅尾投手のサイン入りブロマイドをプレゼントするとの事です。是非出席して下さい。プログラム委員長になりかわりお願いします。

木村 徳雄君 3月3日のロータリーゴルフ会にて、鈴木敏弘さん、新美惣英さんが上位でしたが、棚ぼた優勝をさせて頂きました。3年ぶりでした。ありがとうございます。

奥田 雪雄君 3月6日(日)碧南市民駅伝大会にチームを率いて参加しました。結果は、参加することに意義あります。

長田 和徳君 本日の卓話の講師をご紹介させて頂きます。

## 卓話

### 「碧南市政について」 碧南市長 瀬戸田政信氏

碧南市長にさせて頂き、3年経ちましたが選挙公約でありました58項目のマニフェストについては23年度予算で実行・終了できる見通しです。

今日は「碧南市政について」のお話ですが、愛知県・名古屋市の議員報酬は高すぎのため、800万円程度にしようとする動きがあるが、碧南市はもともと700万円です。

更に名古屋は、月に50万円の政務調査費が出ていますが、碧南市は月に2万円の視察研修費の支給であり、「議会出席日当」など一切ありません。

碧南市民の気持ちとして、できるだけ安い税金で最大のサービスを期待していると認識しており、市民の気持ちとズレが生じると不満が出て議員の皆さんの風当たりが強くなると思います。

現在、市役所は正職員が500名、臨時職員が1,000人の体制でしっかり運営してはいるが、民間企業の日で見るとまだまだ甘いと感じており、市として二つのスローガンを掲げます。「CS：お客様満足度」「CP：コストパフォーマンス」この二つの最大化を常に目指す。限られた財源の中で市民全体の満足度を上げることを職員全体で取り組んでいる。

市長になり、財政状況の最大と最小を経験した。今考えているのは、最低税収でも普段やるべきところは普通にやれる体制を作り、費用対効果の薄いものはやめることを進める。

碧南市は文化施設が充実しているが、今あるものを最大限に活用していく。

行政改革として市外業者との契約の見直しなども重点的に進めている。

未来における投資として、西端地区に工業団地の計画、ポートアイランド南側の埋立てなどがある。

現在の碧南市の財政は、借金90億円で一人当たりの借金の少なさは全国でもトップレベルにあ



る。バランスよくお金を使い、市民満足度の向上に努めます。

今後とも、市政に対して皆様方のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

**次回例会案内 平成23年 3月23日（水）**

**卓話「オイスカの活動」(財)オイスカ中部日本研修センター**

**稲村渉一氏、モハマド・ラヒム・ウラ氏**